

会員数が高齢化の影響で減少する中でも、せめて年に一度は皆さんで顔を合わせて楽しいひと時を持ち、和やかに談笑したり、食事をしたりする機会を持つことが必要だと、毎年交流会を計画し、実施してきました。

会員の減少と高齢化で果たして何人集まって頂けるだろうかと心配しながらの計画でしたが、何と22人と予想を上回る会員が集まって、世話人一同大変やりがいを感じました。

会のモットーとしている「キョウヨウ・キョウイク」(「今日用事がある、今日行く」)は、皆さんもご存じだと思いますが、これを実践し、いつまでも元気で活動しようと、新老人の健康長寿法として前代表がよく言葉にされました。

丁度定刻の正午から開会し、前回と同じく中村世話人の総合司会で、進められました。

開会のあと、経過報告を中永世話人から、次いで新たに入会された方の紹介と、出席の藤田正晴さんの自己紹介がありました。そして、茶畑健二さんの乾杯音頭で楽しみにしていた会食に移りました。次から次へと出てくる料理の量に悲鳴の声も、歓談しながらの食事を堪能しました。

後半は、平野智重子さんのプロ級のマジックが準備されていましたが、余興なのか、吉田世話人の素人マジックが前座に飛び出し喝采を浴びました。

平野さんの出し物が次から次へとめまぐるしく繰り出され、久しぶりの愉快的ひと時を過ごすことができました。最後は、恒例の「皆で歌おう」で、「上を向いて歩こう」を会場全員で合唱し、楽しい交流会の幕を下ろしました。

…会員交流会の写真…



追記 年度会員総会は、6月末か7月初めを予定しています。後日お知らせを送ります。  
また、会員減少と経費節減で簡素化を図り会報の形を変更しました。ご了解ください。

編集：発行 日野原重明記念「新老人の会」兵庫 世話人会・事務局  
(〒651-1242 神戸市北区山田町上谷上字古古谷 12-3 真星病院内 TEL: 078 - 582 - 0111)

本年は、年頭早々から未曾有の大災害に見舞われ、年賀状に「平和な良い年を」と、願いを込めた期待もくじかれ、大変厳しいスタートになりました。

振り返るとこの「兵庫」の地でも、「新老人の会」が生まれる前の1995年1月に、あの阪神淡路大震災に見舞われました。「あの恐ろしい記憶」から30年近くなりますが、これを忘れないようにと、毎年追悼の催しが続けられ、今年も年明け早々に厳かに実施されました。

こうした災害発生は、特に我が国は世界の中でも多いと言われており、起こることは避けられないと考えてこれに備えておくべきだと思います。思い出すのは日野原重明先生の言葉です。この機会に、思い出して、しっかり考えていくことだと思います。

日野原重明先生がフォーラムの中で、こうした東日本大震災や熊本大地震などの自然災害は避けることができないわけですので、こうした大試練に際しておっしゃったのは、「私たちがどう考え、どう行動したらよいか」という私たちの「生き方」を語ってこられました。

先生ご自身は、自然災害とは違いますが、58歳の時にあの「よど号ハイジャック事件」に遭遇され、それを機に以後の人生は、人の（誰かの）ために「いのち」を捧げようと決めたと強く訴えてこられました。また、こうした試練を機に「人は生き方を変えられる」と、自分の意志で自分の以後の運命（人生）をデザインでき、それを実行する勇気と実行を持って下さいとフォーラムの度に教えられました。

いくつになっても、以後の人生、以後の運命は自分でデザインできると。大切なのはそれを実行する勇気と行動力だと、私たちの「新老人」にとってとても大切な教を残されました。今一度先生の言葉を思い出し、これからの人生に生かせればと思っています。

日野原重明記念「新老人の会」兵庫 世話人 中永晋一郎

## {サークル活動}

### エーデルワイスは forever!!

4名の団員(会員外)の休会、退会が続き戦力ダウンしましたが、新老人の会サークル会員の頑張りや、三木、山川両先生のご指導よろしく通常レッスンは順調に推移しています。長年交流会で技量を磨き合った大阪支部「マーガレット」が10月解散となり憂慮しています。しかしながら我がエーデルワイスは『forever』を合言葉に頑張っています。積み重ねた楽曲も増え、新年度は他合唱サークルとの交流会や慰問演奏会に備え頑張っています。団員増強に力を注がねばなりません。ご入会希望の方、是非是非見学にお越しください。お待ちしております。 マネジャー 中村孝司

### 養生塾

富永先生がご病気療養で引かれてから雨宮先生、真星病院の先生（鷺見、大石先生）にお世話になりましたがその後も継続の希望があり、中永世話人の「日野原先生に学ぶ」（仮称）ということで日野原先生が残されたお言葉、過去に実施されたフォーラムの資料を静止画や動画を使用して昨年11月以降継続しています。最近ご入会の方が中心ですが、再び学ぶという人もいて少人数ですが継続しています。ご参加をお待ちしています。

マネジャー 谷 ひろみ

### 風の会

同人誌「風」19号を発行して好評をいただきました。引き続き例会を開き次号の発行を目指し活動を続けています。 マネジャー 吉田耕一

### 気功サークル

再開後、数人ではありますが、毎月1回の例会を継続して空勁気功の練習に励んでいます。

マネジャー 中永晋一郎